

女性の活躍促進シンポジウム事業【坂出市】

地域の実情と課題

平成27年度において、本市男女共同参画計画(平成23～32年度)の見直しを行うにあたり、市民・事業所アンケート調査を実施した。そのアンケート調査結果の分析から、以下の項目が大きな課題であると認識している。

- ①家庭・職場・地域に根付く固定的な性別役割分担意識の解消
- ②女性の活躍の場の拡大につながる女性自身と企業の意識啓発
- ③だれもが働きやすい労働環境の整備

事業の特徴

本市では平成26年度に第1回男女共同参画講演会を開催して以来、男女共同参画の正しい理解を深めるために多岐にわたるテーマから、継続性と連続性を意識した啓発に努めており、本事業は5回目の講演会である。

【女性の活躍促進シンポジウム事業概要】

- 第1部 女性の職業生活における活躍に関する基調講演
- 第2部 さまざまな分野で活躍する女性たちによるパネルディスカッション

事業の効果

参加者アンケートを実施(回収率72.0%:54/75人)し、結果分析及び課題整理を行った。参加者数は数値目標100人以上には達しなかったが、内容に関する設問については、第1部・第2部ともに9割のかたに「満足」との回答が得られた。また、自由記載欄には、「共感できた」、「参考になった」、「初めての活躍という圧から解かれた気がする」との回答があり、職業生活において女性が活躍することへの認識を深めることができたと思われる。

目的・目標

左記の課題解決に向けた契機となる講演会を開催することで、女性の職業生活における活躍の推進を図る。

【数値目標(平成32年度)】

- ・男女共同参画に関する講演会の開催 2回100人以上
- 平成29年度 1回目(本事業) 参加者75人
- 2回目 参加者30人

連携団体

- ①坂出市男女共同参画委員会(13人)
学識経験者、各種団体、公募委員
- ②市内及び近隣の企業
坂出商工会議所、坂出綾歌企業人権・同和教育推進協議会
- ③行政関係機関
香川県、丸亀市、綾川町、宇多津町、まんのう町、琴平町
- ④坂出市人権啓発推進会議(市内40団体)

今後の課題

市男女共同参画委員会にて事業効果等の検証を行った結果、下記の課題が挙げられた。

- ①参加者数の増大
→ 周知方法の工夫。工夫を凝らしたテーマや企画の検討。
- ②対象者と参加者の一致
→ ニーズに合わせた開催日時の設定。

女性の活躍促進シンポジウム開催

日時 平成29年11月26日(日)13:30~16:30

場所 坂出市民ふれあい会館

参加 75名

内容 「女性の職業生活における活躍に向けて」
～社会・職場・家庭 / を変える? / が変わる?～

第1部 基調講演(60分)

講師 高松太田社労士事務所代表 谷川由紀氏

第2部 パネルディスカッション(90分)

パネラー 有限会社ジェム副代表 合田了氏

四国管区警察学校警部 多田羅桂子氏

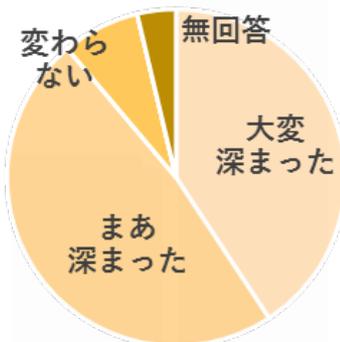
高松太田社労士事務所代表 谷川由紀氏

NPO法人わははネット理事長 中橋恵美子氏

ファシリテーター 香川大学教育学部教授 加野芳正氏

【参加者アンケート結果】回収率72.0%(54/75人)

①男女共同参画についての
関心や理解について



②自由記述欄

- ・職場や家庭の問題や課題について共感できた。(20歳代女性)
- ・今後の働き方や職場環境について参考になった。(20歳代女性)
- ・パネラーのリアルな声やロールモデル情報がとても興味深かった。(30歳代女性)
- ・初めての活躍という圧から、解かれた気がする。(50歳代女性)

第1部 基調講演



第2部 パネルディスカッション

